

アンダー 29 歳

U-29

オンライン配信

南支区
青年のつどい



主催 / 日本基督教団東京教区南支区教育委員会

講師: 桃井和馬先生
(写真家・ジャーナリスト)
「キリスト者として
世界を見つめる!
世界を駆ける!」

コロナ禍にあって、人との距離を取ることを余儀なくされて、外出も控えることを求められています。だからこそ、世界は広く、つながっていることを思い出しましょう。人とのつながり、神とのつながりの豊かさに触れましょう。



今年は、桃井和馬さんが南支区のCS生徒、CS教師、青年たちに向けて、熱いメッセージを届けてくださいました!

教会学校の分級や、CS教師の研修会、青年会などで用いてください。

メッセージ動画 3本シリーズ

① 「私は何故キリスト者になったのか」

<https://youtu.be/d41xZdadFNw> (20分45秒)



② 「聖書を知らずして世界は理解出来ず」

<https://youtu.be/6hGgummNpio> (25分11秒)



③ 「平和を築くために」

https://youtu.be/DIj0_dfJPBg (24分46秒)



☆ 桃井先生の写真が使われている動画『pray』もぜひご覧ください
沢 知恵公式チャンネル <https://youtu.be/pu6PuQf6zBI> (6分3秒)

南支区ホームページからも閲覧いただけます。
「東京教区南支区」で検索

配信期間

2021年10月3日～12月31日

桃井和馬プロフィール

1962年生まれ。写真家、ジャーナリスト、恵泉女学園大学特任教授。

日本基督教団東京教区南支区久が原教会で育ち、受洗。

これまで140カ国を「紛争」「地球環境」「宗教」などの観点から取材。第32回太陽賞受賞。

公益社団法人「日本写真家協会」会員。主要著書に「もう、死なせない!」(フレーベル館)、

「すべての生命にであえてよかった」(日本キリスト教団出版局)、「妻と最期の十日間」(集英社)、「希望の大地」(岩波書店)、

他多数。共著「3・11メルトダウン」(凱風社)、「東日本大震災一写真家17人の視点」(朝日新聞出版)、「生きる」(日本写真

家協会編 新潮社)他多数。市民発電事業「一般社団法人 多摩循環型エネルギー協会」代表理事。

現在、日本基督教団経堂緑岡教会教会員。

